あしたを、つなぐ ── 野村不動産グループ
野村不動産　東急

2026 年 11 月 20 日
野村不動産株式会社
東急株式会社

良好な住環境が広がる世田谷区上用賀で環境配慮の取り組みを推進

「プラウド上用賀」全 96 戸 新発表

― プラウドとして A’alda グループと初協業、ペット共生の暮らしを提案 ―

本ニュースリリースのポイント
1. 世田谷区上用賀の約 8,500 ㎡の敷地にて全戸 3LDK・72 ㎡超のゆとりある計画
2. A’alda グループ(アルダ)とプラウドの初協業により、人とペットの心地よい暮らしを提案
3. GX ZEH 水準をはじめとした多面的な環境配慮を推進、長期優良住宅の認定も取得

野村不動産株式会社（東京都港区／代表取締役社長：松尾大作、以下「野村不動産」）と東急株式会社（東京都渋谷区／代表取締役社長：堀江正博）は、東京都世田谷区上用賀三丁目において開発を進める新築分譲マンション「プラウド上用賀」（以下「本物件」）を新たに発表したことをお知らせします。

本物件は、砧公園や馬事公苑に近接し、上用賀の豊かな緑を享受できる立地にあり、敷地周囲や中庭の緑化など、約 8,500 ㎡の敷地を活かしたランドスケープデザインで、内外の自然を身近に感じられる住まいを計画しました。また、2024 年に野村不動産が資本業務提携を締結した A’alda グループ（以下「アルダ社」）との初協業によるプラウドシリーズであり、人とペットが快適に暮らせる住環境を提案します。さらに、GX ZEH 水準をはじめとした多面的な環境配慮に取り組み、長期優良住宅認定の取得や、大規模太陽光発電の導入等、環境負荷の低減と暮らしの快適性を両立、多様な暮らしに寄り添う住まいを目指します。

・プラウド上用賀　公式 HP：https://www.proud-web.jp/mansion/c118070/

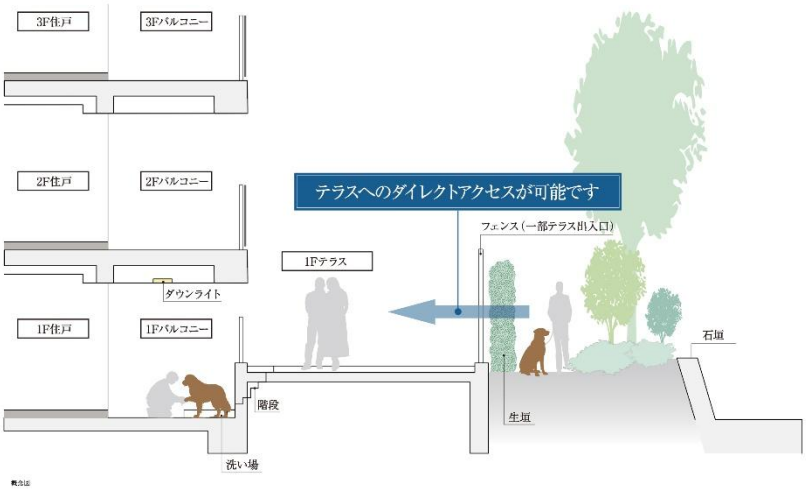


【「プラウド上用賀」完成予想パース】

１．プラウド初、アルダ社との協業による共用空間の提案

近年、住まいにおいてはペットを家族の一員として捉えるライフスタイルが広がるなか、人とペットがともに快適に暮らせる住環境へのニーズが高まっています。アルダ社は、「ペットと共に幸せに暮らせる世界に。家族の一員から社会の一員へ」をビジョンに、ペットライフに関連するヘルスケア事業・ライフスタイル事業を展開する企業です。野村不動産は 2024 年に資本業務提携を締結しており、本物件はその締結後、初めて両社が協業して開発する「プラウド」となります。

共用部では、ペットの出張トリミングサービスの利用も想定した共用スペースを設け、アルダ社の助言・協力のもと、提供サービスや機材を選定します。 専有部では、1 階住戸 22 戸において、大型犬の飼育に対応し、テラスへ直接出入りできるダイレクトアクセス動線を採用しました。さらに、屋外水栓や、水栓の近くにリードフックを設けるなど、お散歩や日々のペットケアに配慮した設えとするなど、ペットとの暮らしに関する知見を活かし、共用部の設備やサービス、専有部の仕様を検討しました。１階テラスへのダイレクトアクセスに関しては、ペットを飼育する方だけでなく、飼育しない方にとっても、居室＋αの空間提案として、多様なライフスタイルが心地よく共生できる住まいを目指しています。



【１階住戸　テラスへのダイレクトアクセス　イメージ図】



【「プラウド上用賀」完成予想パース】

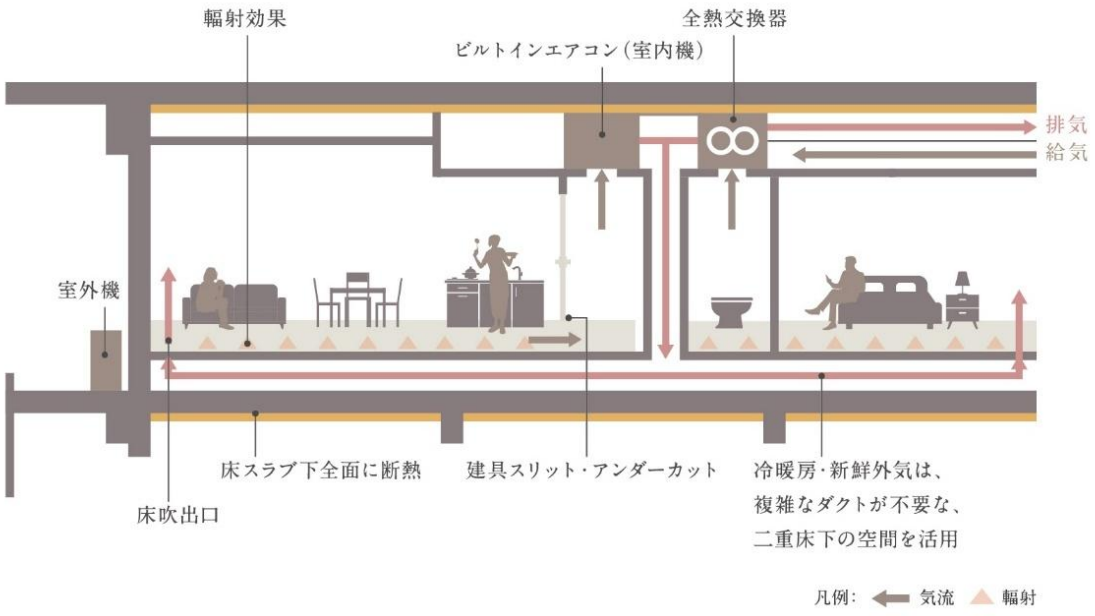
2．「GX ZEH 水準」をはじめとした環境配慮の取り組み

本物件では、環境に配慮した高い住宅性能の実現に向け、「GX ZEH 水準※1」を目指し、「長期優良住宅」の認定を取得しています。

共用部には、太陽光発電設備（38kWh）と蓄電池（6.5kWh）を導入し、再生可能エネルギーの活用と防災性の向上を図るほか、平置き駐車区画 25 台の全区画で EV 充電に対応しています。また、住戸には、住戸全体の床空調システム「床快 full（ゆかいふる）※2」と「ハイブリッド給湯器」を全戸に導入しています。「床快 full」により年間を通じて住戸全体の温度差を抑え、人にもペットにも快適で心地よい住環境を実現するとともに、「ハイブリッド給湯器」の導入により省エネルギー性能の向上を図っています。

※1 「GX ZEH 水準」とは、経済産業省が 2025 年 9 月に公表し、2027 年 4 月から順次適用・認証が開始される次世代の省エネルギー住宅基準「GX ZEH-M シリーズ」で求められる省エネルギー性能を見据えた計画を指します。具体的には、全住戸において断熱等性能等級 6 以上とし、再生可能エネルギーを除き、共用部を含む住棟全体で基準一次エネルギー消費量から 35%以上の削減を図る計画としています。なお、本物件における「GX ZEH-M シリーズ」の取得を確約するものではなく、今後の制度運用や計画変更等により、内容が変更となる場合があります。

※2 高気密・高断熱なマンションの特性を生かして、住戸全体を快適に保つ床空調システムを導入。ビルトインエアコン及び全熱交換器が外気清浄、冷暖房、全熱交換型換気の機能を持ち、省エネルギー及び健康維持に大きく寄与する画期的なシステム。詳細についてはこちらをご参照ください。



【床快 full 空調　断面イメージ】

3．世田谷区上用賀の良好な住環境を活かした、自然とつながる住まいづくり

本物件は、第一種低層住居専用地域に位置する約 8,500 ㎡の広大な敷地に、全 96 戸、全住戸 72 ㎡超・3LDK の住戸を配したレジデンスです。上用賀エリアの区画整理地内において、公有地を除き唯一となる 4 方向道路の開放的な立地特性を活かし、低層住宅地ならではのゆとりと開放感に満ちたランドプランを実現しています。

敷地内には約 40m 四方の中庭を中心に計画し、既存樹木の保存や地域との連続性に配慮した緑豊かな住環境を創出し、さらに、砧公園や馬事公苑をはじめとする豊かな緑が身近に広がる上用賀ならではの住環境と呼応することで、都市にありながら自然を身近に感じられる暮らしを提案します。季節の移ろいを感じられる植栽計画を通じて、居住者が自然とともに過ごせる空間形成を目指しています。

また、本物件は明るく整然とした街並みが広がる「用賀七条通り」に面しており、多方向にひらかれた敷地形状を活かして街とのつながりを感じられる計画としています。街並みとの調和を図りながら、地域とともに成熟していく住まいを目指します。



【敷地配置図】



【現地案内図】

4．物件概要

物件名	プラウド上用賀
所在地	東京都世田谷区上用賀三丁目 185 番（地番）
交通	田園都市線「用賀」駅 徒歩 12 分
総戸数	96 戸
敷地面積	8,535.45 ㎡
構造・規模	RC 造・地上 4 階建
間取り／専有面積	3LDK／72.29 ㎡～149.32 ㎡
公式 HP	https://www.proud-web.jp/mansion/c118070/

【ご参考】過去のリリース

・2024 年 2 月 29 日：
野村不動産とペットライフに関連するヘルスケア事業　ライフスタイル事業を展開する A'ALDA が資本業務提携

・2025 年 6 月 26 日：
GX 志向型住宅仕様の物件供給を推進